演習編　６

東洋大学②

漢字　次の～の傍線部のカタカナを漢字に改めた場合に同じ漢字を含むものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **文化を定義するにあたって、客観的と考えられるシヒョウを用いる。**

① 与党案をシジする。

② 絵画をテンジする。

③ 船がヒョウリュウする。

④ 昆虫ヒョウホンを作る。

⑤ 選挙のトウヒョウにいく。

解答

**④　指標**

①支持　②展示　③漂流　④標本　⑤投票

□ **チクセキした疲労がなかなかとれない。**

① カチクを飼う。

② ケンチク学を学ぶ。

③ 食料をビチクする。

④ ジッセキをあげる。

⑤ インセキ辞任する。

解答

**③　蓄積**

①家畜　②建築　③備蓄　④実績　⑤引責

□ **仮定形と已然形とのイドウについて学ぶ。**

① 国王のソクイ式。

② 故人のイシを継ぐ。

③ ものごとのスイイを見守る。

④ 自分のカンドウを表現する。

⑤ ドウメイを結ぶ。

解答

**⑤　異同**

①即位　②遺志　③推移　④感動　⑤同盟

□ **各種雑誌のハンバイ棚の大型化・多様化が一段と進んでいる。**

① 原案にハンタイする。

② ハンロを開拓する。

③ ハンガを刷る。

④ コウバイ意欲があがる。

⑤ バイリツがあがる。

解答

**②　販売**

①反対　②販路　③版画　④購買　⑤倍率

□ **精神のジュウソクを求めることが最も大切なことだ。**

① 旅費にジュウトウする。

② 研究にジュウジする。

③ ジュウナンに対処する。

④ 返済をサイソクする。

⑤ フソクの事態が生じる。

解答

**①　充足**

①充当　②従事　③柔軟　④催促　⑤不測

□ **親の愛にカワいていた子のことに気がついた。**

① カンソウした大地。

② カッショクの肌。

③ カンセン道路。

④ カッサイをあびる。

⑤ 平和をカツボウする。

解答

**⑤　渇**

①乾燥　②褐色　③幹線　④喝采　⑤渇望

□ **このような自然観はいまや世界を主導するフヘン的指向となっている。**

① シュウシフを打つ。

② フドウ票をあてにする。

③ 免許をヘンジョウする。

④ 諸国をヘンレキする。

⑤ ヘンケンをいだく。

解答

**④　普遍**

①終止符　②浮動　③返上　④遍歴　⑤偏見

□ **仲間をケイブする姿勢からは何も生まれては来ない。**

① 円のチョッケイ。

② めんどうな仕事をケイエンする。

③ ケイコクを与える。

④ 相手をブジョクする。

⑤ 士気をコブする。

解答

**④　軽侮**

①直径　②敬遠　③警告　④侮辱　⑤鼓舞

□ **ソウカンする二つの現象を正確に比較検討する。**

① ソウゴンな自然。

② キソウ天外。

③ 社会のジッソウ。

④ ドカンの清掃。

⑤ 方向テンカン。

解答

**③　相関**

①荘厳　②奇想　③実相　④土管　⑤転換

□ **災害にジンソクに対応することが大切だ。**

① 復興にジンリョクする。

② ジンダイな被害。

③ 新聞のソクホウ性。

④ 時間にソクバクされる。

⑤ ソクセキ食品。

解答

**③　迅速**

①尽力　②甚大　③速報　④束縛　⑤即席

□ **ビサイな点まで丁寧に説明する。**

① 産業がスイビする。

② 謙譲のビトク。

③ 食料のビチク。

④ 借金のヘンサイ期限。

⑤ サイサンを無視した投資。

解答

**①　微細**

①衰微　②美徳　③備蓄　④返済　⑤採算

□ **参加者の事情にコリョしながらイベントの運営をする。**

① 液体のギョウコ。

② コシとねらう。

③ 企業の大量カイコ。

④ リョジョウをそそる風景。

⑤ シリョ深い人。

解答

**⑤　顧慮**

①凝固　②虎視　③解雇　④旅情　⑤思慮

□ **ゲセワな話だが、もうすぐ田中さんと伊藤さんが結婚するらしいよ。**

① 生死のセトギワ。

② カンワ休題。

③ セビロをしたてる。

④ ニュウワな笑顔。

⑤ おフセを包む。

解答

**②　下世話**

①瀬戸際　②閑話　③背広　④柔和　⑤布施

□ **匿名をゼンテイに情報を提供する。**

① テイコクどおりの出発。

② 世間へのテイサイ。

③ 艦隊のテイトク。

④ 条約のテイケツ。

⑤ 梅雨前線のテイタイ。

解答

**③　前提**

①定刻　②体裁　③提督　④締結　⑤停滞

□ **こちらに引っ越してから自然のオンケイに浴することができるようになった。**

① 師のキュウオンに報いる。

② オンミツの行動。

③ 荒唐ムケイなふるまい。

④ 先輩をソンケイする。

⑤ ケイズをたどる。

解答

**①　恩恵**

①旧恩　②隠密　③無稽　④尊敬　⑤系図

ことば　次の空欄部Ｘ・Ｙに当てはまることばの組み合わせとして最も適切なものを、選択肢の中から一つ選べ。

□ **光源氏の前には、を取り殺すほどの力を持った、のがあらわれた。そのことによって、『源氏物語』は、間接的に、「モノガタリ」の深層の原動力が、霊的なものの力であることを、［　　Ｘ　　］しようとした。ところが、ここでは、女主人公自身が、本人の知らぬ間に、生霊となって、愛人とその正妻の前に出現することによって、「モノガタリ」の構造を、キッチュな形で、［　　Ｙ　　］してみせている。**

注　キッチュ…まがいもの、まやかし。低俗でごてごてした悪趣味なもの。

① 顕在化―潜在化　　② 証明―合理化

③ 暗示　―露呈　　　④ 隠蔽―暴露

⑤ 構造化―分解

解答

**③**

ことば　次の～の空欄部に当てはまることばとして最も適切なものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **私たちの身体は、皮膚という境界によって周囲の環境から隔てられている。私たちの身体は、皮膚が内部と外部を分けることによって成立し、皮膚を維持することで私たちの［　　　　　］は守られる。**

① 同一性　　② 思想性　　③ 集団性

④ 文明性　　⑤ 関係性

解答

**①**

□ **このように考えれば、世界に冠たる日本社会の［　　　　　］も、この「礼法文化」と無縁ではない。例えば赤信号を無視して道路を横断する人は、仮に車の通行が途絶えたときでも、日本にはほとんどいない。**

① 身体性　　② 秩序性　　③ 社会性

④ 合理性　　⑤ 論理性

解答

**②**

□ **学校の「校則」は、先に指摘したように、学校における「礼法文化」の現れに他ならないのだ。日本社会になお生き続ける「礼法文化」は、まさに学校において再生産されている側面が大きいのである。だから学校の「校則」による［　　　　　］が、日本社会の「礼法文化」に根っこのところで強力にささえられている。**

① 規律主義　　② 放任主義　　③ 自由主義

④ 個人主義　　⑤ 保護主義

解答

**①**

□ **ルソーの構想する社会契約において、人々は一つの分割不能の共同体へと結合し、また彼らはすべての［　　　　　］を共同体に渡して一つに束ねる。これが、契約行為である。**

① 欲得　　② 義務　　③ 自由

④ 権利　　⑤ 支配

解答

**④**

□ **自分に危害を及ぼす敵とそうでない相手との区別ができないならば、どんな生物も生き延びていくことは難しいだろう。［　　　　　］、モノやコトを分けるということは、単純な生物も行っているサバイバルのための基本的な活動なのである。**

① しばらく　　② たいそう　　③ つまり

④ 決して　　　⑤ たまに

解答

**③**

□ **もう一つは、モノやコトをはっきり分けて黒白をつけるよりも、［　　　　　］曖昧なままにしておきたいというである。**

① かねて　　② たまに　　③ たびたび

④ 決して　　⑤ あえて

解答

**⑤**

□ **しかし一体、われわれは時計を用いて何を測定しているのだろう。［　　　　　］、われわれは時計からなにを読みとっているのだろう。**

① あるいは　　② そのうえ　　③ なぜなら

④ ただし　　　⑤ ところが

解答

**①**

□ **単に建物やショッピングセンターが豪華で素晴らしければほかはいい、という発想は過去のものであり、そこに住む人間、外部から来た人間が、どう気持ちよく使うかという点の公共サービスやアメニティへの配慮、［　　　　　］「歩ける」快適さが優先されるべきでしょう。**

① ただし　　② いわば　　③ なぜなら

④ それどころか　　⑤ それでも

解答

**②**

古典常識　次の・の設問に該当するものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **「卯月」は何月の異名に当たるか。**

① 二月　　② 四月　　③ 六月

④ 十月　　⑤ 十二月

解答

**②**

①　　③　④ 　⑤

かみ な づき

□ **「八月」の月の異名。**

① 弥生　　② 文月　　③ 葉月

④ 長月　　⑤ 霜月

解答

**③**

①三月　②七月　④九月　⑤十一月

古文　次の～の傍線部の意味として最も適切なものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **その日の夜さり、聞こゆべきことなむある。**

① 夜になったら　　② 昼間の明るいうちに

③ 真夜中　　　　　④ 夜明けとともに

⑤ 朝方

解答

**①**

□ **すずろなる人出で来て、二つなく時めきて、子をただ生みに生めば、これにこそはあめれ。**

① 若々しくて　　　② お仕えして

③ を受けて　　④ 四季折々に調和して

⑤ 光り輝いて

解答

**③**

□ **太政大臣、とみにものものたまはず。しばし思ほしためらひて……**

① ひかえめに　　　② すぐに

③ 心配のあまり　　④ 緊張して

⑤ おっとりとかまえて

解答

**②**

□ **のより、夜中過ぎて、人々の気色して、いとしるく聞きつけまゐらせて見ゐたれば、**

① やかましく　　② なんとなく

③ のんびりと　　④ すばやく

⑤ はっきりと

解答

**⑤**

□ **もろこしに渡りしは、さるべき人あまたして、いふかひなくぎ離れにき。**

① 華やかに　　　　② 最悪にも

③ みじめに　　　　④ 堂々と

⑤ いいようもなく

解答

**⑤**

□ **住まひなどきたなげならずしなして、堂どもあらまほしげなり。**

① 好ましい　　　　② いとわしい

③ たどたどしい　　④ にぎわしい

⑤ 小さい

解答

**①**

□ **内のさまは、いたくすさまじからず。心にくく、火はあなたにほのかなれど、**

① 見苦しく　　　② 気が利かず

③ 風情がなく　　④ 心地よく

⑤ 奥ゆかしく

解答

**⑤**

□ **又、さこそへど、月ごとの用意など、まめやかなる事どもあはれみ沙汰しければ、**

① いい加減な　　② 思い付きの

③ 実用的な　　　④ 心地よい

⑤ 不必要な

解答

**③**

□ **御前になまさかしき女房のさぶらひけるが、**

① 活発で気丈な女房

② そんなに偉ぶらない女房

③ ちょっと利口ぶっている女房

④ よく機転の利く女房

⑤ なまめかしく美しい女房

解答

**③**

古文　次の～の文の解釈として最も適切なものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **人々にゆるされ、世にかるるほどの身ならずして、**

① 他人から才能を認められ、世間から一目置かれるような身の上でもないのに、

② 天皇から許可をもらい、好きなところで過ごしてよいと言われるような身分ではないのに、

③ どんな行動をしても誰にも怒られず、周囲から愛されるような人でもないのに、

④ 人々に芸能を教えることを許可され、場所を用意してもらえるような立場でもないのに、

⑤ 口にしてはいけないことを口にした罪を許され、宮中に復帰してよい身でもないのに、

解答

**①**

□ **おのづから頼むる宵はありしにもあらず、**

① 自然と期待される、夜になってまもなくの時間帯は、想像していたのとは違って、

② 自然と頼りにしてしまう、深夜の時間帯は、それまで思っていたのとは違って、

③ まれに自然と期待してしまう、明け方近くの時間帯は、昔とは様子が異なり、

④ まれに頼りにできる、深夜の時間帯は、もうこれまでのようにはいかなくなってしまい、

⑤ まれに期待させる、夜になってまもなくの時間帯は、以前のようではなくなってしまい、

解答

**⑤**

□ **にはかにに詣でてんと思ひ立ちぬるも、**

① 突然、太秦に参詣する必要が生じたのも、

② 突然、太秦にきっと参詣しようと決心したのも、

③ 突然、太秦に参詣するだろうと思いついたのも、

④ おもむろに、太秦にいつか参詣したいと希望するようになったのも、

⑤ おもむろに、太秦に必ず参詣しなくてはならないと決意したのも、

解答

**②**

文法　次の傍線部の語の文法的説明として最も適切なものを、選択肢の中から一つずつ選べ。

□ **⑴ このほどの事ども、こまやかに聞こえ給ふに、夜深き鳥も鳴きぬ。**

**⑵ 夜深く急ぐべきところのさまにもあらねば、**

**⑶ ばかりのあけぼの、艶にをかしかりしをし出でて、**

① 断定の助動詞　　② 打消の助動詞

③ 過去の助動詞　　④ 比況の助動詞

⑤ 完了の助動詞

解答

**⑴＝⑤**

**⑵＝②**

**⑶＝③**

文法　次の傍線部の動詞の活用の種類として最も適切なものを、選択肢の中から一つずつ選べ。

□ **⑴ 十歳ばかりなる二人具したり。**

**⑵ この法師は、かしこき者にこそあるめれ。**

**⑶ 我を試みんとて来たる者なり。**

**⑷ 袖の内にて印を結びて、ひそかにをふ。**

※咒…まじない。。

**⑸ 「今はぬらむ」と思ふに、法師とまりて、**

① ラ行四段活用　　　② マ行上一段活用

③ ハ行上二段活用　　④ マ行下一段活用

⑤ ハ行下二段活用　　⑥ サ行下二段活用

⑦ サ行変格活用　　　⑧ ナ行変格活用

⑨ ラ行変格活用　　　⑩ ナ行四段活用

解答

**⑴＝⑦**

**⑵＝⑨**

**⑶＝②**

**⑷＝⑤**

**⑸＝⑧**

文法　次の～の空欄に当てはまるものとして最も適切なものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **「雨が降るといけないから」の意になるように。**

**「よくさしてよ。雨［　　　　　］降る、御車は門の下に。」**

① こそ　　② もぞ　　③ さへ

④ のみ　　⑤ しも

解答

**②**

□ **これはまされるが、申しほむるを［　　　　　］、かくとがめけり。いはむや、劣らむ身にて、なかなか、かたはらいたかるべし。**

① のみ　　② ばかり　　③ だに

④ など　　⑤ まで

解答

**③**

□**人の善をもいふべからず。いはむや、その悪［　　　　　］。**

① など　　② にぞ　　③ すら

④ さへ　　⑤ をや

解答

**⑤**

□ **これ［　　　　　］のかひありと聞こゆれ。かやうのことは、よくいたれる人のすべきなり。**

① もぞ　　② にぞ　　③ なむ

④ にも　　⑤ こそ

解答

**⑤**